

ビルマ（ミャンマー）人 難民画家 マウンマウンティン 絵画展2024

STILL on the border

— 国境の町からみつめる祖国の現在と未来 —

2021年に軍事クーデターが発生し、
今なお人命が奪われ続けるビルマ（ミャンマー）。
その背景には、60年以上に渡る内戦と
人々の苦難があった。

弾圧を逃れ、タイ・ミャンマー国境で暮らす画家が
30年の月日のなかで見つめ、描いたものとは。

入場無料

京都会場

同志社寒梅館ギャラリー **ギャラリートーク**

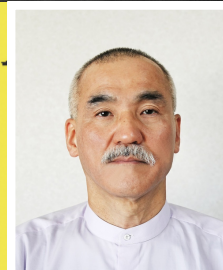
2/4 - 9 (日-金)

10:00 ~ 17:00

7日 15:00 ~ 15:30

フォトジャーナリスト

宇田有三さん



※大学施設のため、一般駐車場・駐輪場はございません。

公共交通機関をご利用ください。

共催：一般社団法人 日本ビルマ救援センター

同志社国際居住研究会

問い合わせ先：reing.doshisha@gmail.com